

大本大阪本苑だより

発行所
〒557-0012
大阪市西成区聖天下1丁目3-14
大本大阪本苑
☎ (06) 6651-5670
Fax (06) 6651-6611

早期終息を願い 本苑3月月次祭執行

東日本大震災9年目を迎える3月の月次祭は、3月8日午前10時、齋主足立正文宣教担当参事のもと、厳粛に執行された。新型コロナウイルスの感染拡大防止策のため、規模を縮小しての執行となった。祭典は、祓式行事、齋主「月次祭祝詞・誕生祭祝詞」「新型コロナウイルス早期終息祈願祝詞」を奏上。玉串捧奠は、齋主、宣伝使代表、各代表、参拝者代表、3月誕生者が捧げた。齋主先達、神言奏上、讚美歌斉唱。続いて、乙姫様礼拝。西野静枝直心会担当参事による「おほもとしんゆ」拝読で祭典は終了。本苑長挨拶では、新型コロナウイルス肺炎のクラスターが大阪でもあり感染者が増えているので手洗い、うがいなどに努めましょう。トイレットペーパーがなくなる、コロナウイルスが予防できるなどのデマに注意し、大本



置献饌された神殿

信徒として冷静な対応を心がけましょう。本部からも3月の行事は、自粛してほしいとの要請がきておりますので春季慰霊祭は、4月26日に延期いたします。今後の行事については、3月25日の本部からの通達をうけて判断したいと思えます。信徒の皆さんには、引き続き終息祈願祝詞の奏上をお願いいたしますと述べた。また、本部では、SDGsの活動の一環として直会時には「MY Gs」の持参をとお願いがきております。日頃も各自出来ることから実践していきましょと呼びかけた。高瀬健二総務担当参事によるお知らせで無事終了となった。縮小しての執行だったが気持ちのこもった祭典となった。



西野静枝直心会担当参事による「おほもとしんゆ」拝読



齋主「新型コロナウイルス早期終息祈願祝詞」奏上

企業繁栄祈願祭を執行

去る3月1日(日)午前10時より「大本大阪企業繁栄祈願祭」が齋主・伊藤香本苑次長のもと、竜宮の乙姫様御前で清々しく執行された。



挨拶する伊藤忠茂本苑長

(申込企業51社・参拝者48人)

祭典は八雲琴の清らかな音色の中、齋主・祭員が大神様神前に入殿。祓式行事の後、齋主が「新型コロナウイルス早期終息祈願祝詞」に続き「企業繁栄祈願祭奏上祝詞」奏上、その後全員で「天津祝詞」を奏上。祭員は竜宮の乙姫様御前に移動し、齋主「企業繁栄祈願祭祝詞」奏上(辞別して起業成就祈願をも含め奏上)後齋主玉串捧奠に続き伊藤忠茂本苑長、参拝の企業代表者全員が敬虔に玉串を捧奠した。祭典後、本苑長より「今、新型コロナウイルスの流行で大変な時期ですが、今後も大神様のおかげを頂き会社を益々発展させて下さい。」と挨拶した。その後、参拝者には人ひとりにケーキとコーヒが配られ、ゆつくりとした歓談の一時を過ごした後、お供えされた御札



齋主「企業繁栄祈願祭祝詞」奏上

・お神酒・お菓子と神饌物のご下付を受けられて帰途についた。尚、このご祈願は祭典後1週間、本苑において続けられる。



申込企業51社・参拝者48人



敬虔に玉串を捧奠する企業代表者

なにはづ短歌会開催報告

3月の短歌会は新型コロナウイルス感染拡大防止の為お休みで、詠草を提出し浅田弘子先生に添削していただきました。(出詠者11名・詠草22首)

短歌会は毎月本苑月次祭前日(土)午後1時より開催しています。多くの方の参加をお待ちしています。

【3月の詠草より】(敬称略)

「新型コロナウイルス」に当番のみの参拝も
乙姫様のみ祭り清し

惣田 安紀子
町内の週一通ふ卓球会
続くラリーに体力もたず

中ロツギエ

二代様毎年祭選擇祭報告

3月31日(火)午前10時より二代様を偲び、齋主・松本 達也 相談役のもと68年の二代様毎年祭選擇祭が執行された。参拝者 2名

3月乙姫様月次祭執行

中庭のこの花桜に新芽が芽吹きだした3月28日(土)午後時より斎主 神島美代子連合副会長、祭員 小西靖子・高枝悦美・伊藤千代美、伶人 中畑祥子・小野なおみ各氏により肅々と祭典が執行された。新型コロナウイルス感染予防の為に規模を縮小して祭官・神饌係り・役員・ご協力の皆様により執り行われた。拝読は中止。祭典後、伊藤忠茂本苑長は新型コロナウイルス関連をはじめ現在の世情を憂いこの状況が一日も早く改善されるよう祈りましょと話された。また、今後の見通しについては本部の通達があり次第追って連絡する旨伝えられた。2月に引き続き静かな祭典とはなつたが来苑された皆様のご協力の下、清々しく祭典を終え、安全を考慮し早々に解散となった。



2月に引き続き
静かな祭典

アルコール消毒
マスク着用

「新型コロナウイルス」について考える

本苑長 伊藤 忠茂

流行性感冒はなぜ起こったのか。四代教主さまは、21世紀初頭の新年のご挨拶で「21世紀中にくる世が来る」とご教示くださいました。大本のみ教えによれば、みるくの世が到来するまでに人類が避けては通れない大激動期があると示

されております。今、世界は地球規模の問題が山積しているが、一向に解決の目途が立たない状態であり各国は自国優先主義に進み、神への感謝を忘れた人間に対する神からの警告であり、神を忘れた人間のおごりが多くの邪気を生み流行性感冒が世界に広がったのではないのでしょうか。

本年は流行性感冒は余程猛烈を極めて居る。就ては其伝染を防ぐ為にマスクを使用せぬ者は電車に乗る事を禁ずると云う府県令が出たり、全国に防疫官が派遣されると曰ふ大騒ぎで在るが、マスクの使用も結構かも知れぬが、夫れよりも日本国民は精神をマスクに持ちかへてマズグな惟神の大道を歩めば決してそんな猛悪な風邪神に征服される氣遣ひは無いのである。(中略)吾人は大本神諭を反復熟読して倍々神の力に依らねばならぬ事を深く感ぜざるを得ないのである。(中略)一時も早く日本神州の清潔の民に復帰しマズグの精神に成つて悪神を撃退するが目下の最大急務である。又マスクは国音「魔好く」に通ずるものである。

「神霊界」随筆

○今の人達は霊界の事が一切分からず、禊の行事などがある事を知らぬ人達のみなるが故に、邪氣充滿して地上は曇りに曇り、濁りに濁り、爛れに爛れて目を開けて見て居られぬ惨状を呈して居るのである。氣の毒にもかうした事情を知らぬ世間の人々は、医師や薬にのみ重きを置いて焦心焦慮して居るのであるが、霊より来る病気を体的にのみ解せむとするは愚である。禊の行事の偉大なる効果を知る人は凶事あるごとに常に之を行ふべきである。さすれば一家は常に朗かで滅多に病氣などに罹らぬものである。

「玉鏡」流行性感冒

○世界に大混雑が起こるのも、悪い病が流行するのも、日本の人民の上下の身魂が曇りて、天までも曇らして、日本魂の活動ができぬからのごとであるぞよ。世界

の小言の絶えぬのも、日本国の責任であるから、この地の世界を守護いたす、日本守護神と人民が一番に改心を致して、天地の間を清らかに致さねば、いつまでも天下泰平には治まらんぞよ。

「いづのめしんゆ」

この様に流行性感冒についてのお示しを拝し、新型コロナウイルスなどの感染症に対する信仰的心構えを考え、信仰生活・足元を振り返り、大本信徒としてどのように行動するのか神様から問われているのではないですか。コロナウイルスの終息に向けて今できることをさせていただきます。

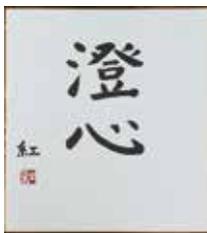
教主さまは平成15年の開祖大祭のご挨拶で「大本神諭」「霊界物語」を毎日いただき、しっかりと腹にいれ、真の善言美詞である祝詞を清い言霊で日に何度も奏上させていただき、三千世界を祓い清め、世界中の人々がそるって幸福に暮らせる安心立命の世の中が一日も早く来ますように、ともに祈らせていただきました。存じます。」と述べられておられます。今こそ私たちは開祖さまのご神諭にあるとおり、生まれ赤子の心に立ち帰り、取り越し苦労をしたり、過ぎ越し苦労をしたりせず、心身を神にまかして真剣に祈ること、清い心、清い言霊で神言を奏上し、世界に渦巻く様々の邪悪を祓い清めましょ。そして霊界がさらに清まるように臨時の万霊慰霊祭を各々が本部にお願いしませんか。

また、祝詞奏上、善言美詞の言霊戦により、世界も清まり、自分自身も神さまよりお光をいただき、身魂磨きにもつながりますのでベストを尽くしましょう。

話は変わりますが、先日本部より教主さまの近況のお話を伺いました。教主さまにおかれましては、3月15日の朝陽館での教祖月次祭、引き続き、宣霊社月次祭の祭典までご参拝されました。過去、教主さまが宣霊社月次祭までご参拝にな

られることはないとのこと。その宣霊社祭典の折りに、教主さまから「梅肉エキスは体にいいですよ」との由のお言葉があったそうです。これまで「梅・梅干し」をいただくことは、体によいと誰もが認識していることではあります。この時期のこの場面でのお言葉は、その場に居合わせた人に、改めて「梅」を頂きたいと思われたいと伝わったそうです。

皆さまは、教主さまの動静をお聞きし、どのように感じられましたか？



●みるく大祭のお知らせ

新型コロナウイルス肺炎感染の現状から、本年のみるく大祭は規模を縮小しての祭典執行となりました。信徒のみなさまには参拝をご遠慮いただくことになりましたが、お玉串をお供え賜りたくお願い申し上げます。事前に各教区の特派宣伝使にお話しただくか、郵送または振り込み(郵便振替)で承りたく存じます。

なお、このたびはみるく大祭の玉串に關しては、参拝記念品として教主さまご染筆の葉「疫病退散」「無病息災」(複製)をご下付いたします。

この記念品は、緑樹館と梅松館の玄関に掛けられている短冊のご染筆をお許し賜ったものでございます。

郵送・お振り込みの玉串の場合、後日郵送させていただきます。



「新型コロナウイルス」感染拡大防止に向けた対策について

現在、大阪では集団感染が発生し、感染者が日々急増している状況ですので引き続き感染防止策を継続・延長いたします。

つきましては、4月、5月の大神様、乙姫様の月次祭は同日に規模を縮小し役員のみで執行いたしますので参拝はご遠慮していただき、各家庭にて遥拝(遠隔地からの参拝)していただきますようお願い申し上げます。「新型コロナウイルス」感染が早期に終息し大難が小難となりまように、日々「新型コロナウイルス終息祈願祝詞」、神言3回奏上させていただきます。

また、コロナウイルス感染拡大に伴い、両聖地並びに本苑への参拝を自粛していただいております大変ご不自由をお掛けしており申し訳ございませんが、遥拝時に神さまへの感謝の玉串をお供えしていただき、後日、本苑にお届けいただく下記口座に振り込みいただきますようお願い申し上げます。

聖師さまのお示し (昭和3年3月3日)

本部聖地で行う祭典は、全国の信徒全員が奉仕する祭りであり、全信徒が参拝し感謝をささげるべきものである。

参拝出来ない場合は、それぞれが感謝の玉串を託すかして共にみ祭りに参加するものである。

【振り込み先】

ゆうちょ銀行

大本本部祭祀課

(大祭関係)

01010-4-19080

大阪本苑

00940-6-31455

遥拝祭の手引き

各種祭典

- 手、口、笏を清める。お灯りをつける。
玉串袋の右上に祭典名を書き、切り火をして三宝にのせて大神様にお供えする。
- 祭典時間に合わせて遥拝祭祝詞があれば奏上。
神言1回奏上、御神号奉唱。できれば讚美歌斉唱。

一斉祈願

- 各種祭典の遥拝と同様に準備する。
- 時間に合わせて祈願祝詞があれば奏上。
神言3回奏上、御神号奉唱。

- いずれの場合も神饌物は、無くても可、あれば尚良し。
- 慰霊祭の遥拝は、大阪本苑の方向を向いて行う。
- お供えた玉串料は、後日振り込みか持参して下さい。
- 各家庭の月次祭に合わせていただいても結構です。

「離れていても気持ちは一つ」

今一度、神様を中心とした生活の見直しを
いづのめしんゆの拝読をお勧めします。

●4月・5月大阪本苑月次祭 乙姫様月次祭について

4月12日(日)・5月10日(日)午前10時に大神様・乙姫様の月次祭を役員のみで行わせていただきます。

参拝はご遠慮いただき、ご自宅でご参拝していただきますようお願い申し上げます。

月次祭祭典終了後に引き続き(午前11時から)、当日の参拝者一同で新型コロナウイルス終息祈願を行いますので、信徒の皆様には同時刻に各家庭で一斉祈願(神言3回の奏上)をしていただきますようお願いいたします。

●大阪本苑春季慰霊大祭について

3月22日(日)から4月26日(日)に延期された春季慰霊大祭は役員のみで午後1時から執行致します。

「慰霊大祭の遥拝は、大阪本苑の方向を向いて行なってください。」

前期の慰霊遺族の方は秋の慰霊祭に玉串捧呈していただきます。

●大阪本苑春季大祭について

4月12日(日)の春季大祭は6月14日(日)に〔延期〕とさせていただきます

●第49回中の島まつりについて

4月7日、大阪・兵庫が対象に含まれる緊急事態宣言が発令されました。

これを受け、5月3日～5日予定の中之島まつりを開催(中止)とさせていただきます。

●全国愛善歌大会ご案内

5月4日(月・祝)の全国愛善歌奉納大会は10月31日(土)に〔延期〕とさせていただきます。

●大本青年部の夏期行事について

8月13日～15日に予定していましたが「第4回RUHA国際集会」は「中止」。※同時開催予定の第26回大本青年祭は現状を考慮しつつ、可能な開催方法を検討中。8月17日～22日「モンゴルサマーキャンプ2020」も「中止」となりました。

●本苑祭式講習会・ 葬祭研修会お知らせ

5月23日(土)～24日(日)に予定の祭式講習会・葬祭研修会は「中止」となりました。

●大阪本苑常設講座ご案内

4月・5月の「大本常設講座」は「中止」となりました。その後の予定に関しましては改めてお知らせいたします

大阪本苑の 木の花桜



●参典・行事の開催状況については、 「大本誌」「大本ホームページ」を ご参照下さい。

<https://www.oomoto.or.jp/wp/>

大本

検索

「大本誌」4月号11ページにインターネットでの●教主補聖誕祭・三代教主／教主生誕祭●花明山講話●開教128年みろく大祭ライブ中継の記事があります。

「大本ホームページ」の【信徒専用】ページ(登録が必要です)に「機関紙紹介」があり、「大阪本苑だより」をカラーで見ることができます

●4月 行事予定

- 12日(日) 本苑春季大祭【6月14日に延期】
本苑月次祭・入試感謝奉告祭 選擇 AM 10:00
乙姫様月次祭
規模縮小【各家庭にて選擇】
新型コロナウイルス終息一斉祈願 AM 11:00
- 14日(火) 直心会習字 【中止】 PM 1:00
- 15日(水) 生きがい公開講座 【延期】 PM 7:00
- 17日(金) 宣教部会 【開催】 PM 7:30
- 18日(金) クリーン活動 【中止】 AM 10:00
乙姫様月次祭 【中止】 PM 1:00
- 19日(日) 分所支部月次祭
- 22日(水) お茶 【中止】 AM 10:00
- 23日(木) 浄書 【中止】 AM 10:00
- 24日(金) エス語同好会 【中止】 PM 2:00
- 25日(土) 常設講座 【中止】
エス語入門講座 【中止】 PM 6:30
- 26日(日) 春季慰霊大祭 大阪本苑の方向を向いて選擇 PM 1:00
規模縮小【各家庭にて選擇】
なにはづ芸術祭 【中止】
参事会【開催】 PM 7:00
- 28日(火) 祭服クリーニング 【中止】 AM 10:00
エス語講習会(初級) 【中止】 PM 2:00
- 29日(水) 四代様毎年祭選擇祭 選擇 AM 10:00
規模縮小【各家庭にて選擇】

小藪資史特派在阪日程

● 4月 12日(日) ● 5月 21日(木)~23日(土)

小藪資史特派へのお取次・ご相談は、事前に本苑事務所までご連絡下さい。

●み手代お取次

- 4月月次祭 【中止】
 - 4月春季慰霊大祭 【中止】
 - 5月月次祭 【中止】
 - 6月春季大祭 桑原 昭吉 宣伝使
- ※お取次ご希望の方は事務所まで申し出て下さい。

●5月 行事予定

- 1日(金) 運営委員会 【中止】 PM 7:00
- 3日(日) 中之島まつり(5日迄) 【中止】
- 4日(月) 三代様・尊師様生誕祭選擇祭 選擇 AM 10:00
規模縮小【各家庭にて選擇】
- 5日(火) みろく大祭選擇祭 選擇 AM 10:00
規模縮小【各家庭にて選擇】
- 9日(土) 短歌会 【中止】 PM 1:00
誠心会幹事会 【中止】 PM 1:30
エス語入門講座 【中止】 PM 6:30
- 10日(日) 本苑月次祭・乙姫様月次祭 選擇 AM 10:00
規模縮小【各家庭にて選擇】
新型コロナウイルス終息一斉祈願 AM 11:00
- 12日(火) 祭服クリーニング 【中止】 AM 10:00
直心会習字 【中止】 PM 1:00
エス語講習会(初級) 【中止】 PM 2:00
- 13日(水) お茶 【中止】 AM 10:00
- 14日(木) 霊界物語拝読会 【中止】 AM 10:00
- 16日(土) 常設講座 【中止】
- 17日(日) 分所支部月次祭
- 20日(水) 生きがい公開講座 【延期】 PM 6:30
- 22日(日) エス語同好会 【中止】 PM 2:00
宣教部会 【開催】 PM 7:30
- 23日(土) 祭式講習会 【中止】 AM 9:00
常設講座 【中止】
- 24日(日) 祭式講習会 【中止】 AM 9:00
葬祭講習会 【中止】 AM 9:00
- 25日(月) お茶 【中止】 AM 10:00
- 27日(水) お茶 【中止】 AM 10:00
- 28日(木) クリーン活動 【中止】 AM 10:00
乙姫様月次祭 【中止】 PM 1:00
- 29日(金) 参事会 【開催】 PM 7:00

第51回 書初展に入賞

去る1月29日~2月4日まで大本本部より会館にて開催された「第51回書初展」に左記の方が入賞されました
〔天声社賞〕

○島村直子 様 (御津ノ浜)

神饌物献納御礼

3月祭典(本苑乙姫様)には左記の方々より神饌物を献納頂きました。
厚く御礼申し上げます。

- 杉谷 直樹様 (天満)
- 岡尾 由貴様 (玉川)

新入信徒ご紹介

(敬称略)

片岡 敏子 (としこ) 80歳(枚方)

本苑日誌(3月)

- 1日 企業繁栄祈願祭(51社48人)
- 7日 誠心会幹事会
- 8日 本苑月次祭(規模縮小)
- 15日 分所支部月次祭
- 20日 本苑宣教部会
- 24日 祭服クリーニング(7人)
- 27日 本苑参事会
- 28日 乙姫様月次祭(規模縮小)
- 31日 二代教主毎年祭選擇祭(2人)

帰幽報告(令和2年3月)

- 若山 百合 昆女(神路) 3月3日 帰幽 享年 71歳
 - 近藤 力 昆古(枚方) 3月14日 帰幽 享年 73歳
- つつしんで哀悼の意を表します。